



日本は大雨に覆われて、大変な人々が多くいます。他の国も、雨や猛暑、異常な天候がつづいています。ポーポキは、心配して、みなさんのところへちょうど適度な温度にしてくれるやさしい太陽さんをおくります。

Popoki's Hot News!



ポーポキ T シャツ!

ポーポキの T シャツは大人のサ
新たにつくりました。今回の色は、
トイエロー、ライトブルー、グ
ですが、以前からの子どもサイズ
1500円で販売中!



イスがなくなったので、
ライトパープル、ライ
ー、白。サイズは SS-LL
は残っています。一枚



「一言の平和」コーナー

ポーポキのお友だちのあきらかにゃんから、届いた平和:

「一つのお弁当を友達とシェアすること。そして同じ時間を過ごすこと。そ
んな何気ないことが、一番の幸せ」

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか? ぜひお聞かせください。

ポーポキのメール [ronniandpopoki \(at\) gmail.com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail.com) !



もうすぐ8月6日です!!!!

8月6日 08:00-09:00 神戸市中央区東遊園地 (神戸市役所となり)

ポーポキと一緒にヒロシマの意味を考えよう!

NEW



今月号の「私にとってのポーポキ」の文章は、ポーポキの友人、アレキシ・クリストく
んが書いてくれました。とてもステキな文章です。ぜひお読みください。(今月号・7-8
ページ)

ご協力、ありがとうございます!

「ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅」
(エピック 2012)

はお陰様で好評です。ぜひ広めていただきたいと思います!

*** 神戸 YMCA でも販売していますよ!**

本については、<http://popoki.cruisejapan.com/monogatari.html> をご参照ください。



ポーポキ at エイズフェスタ 2012. 7. 7

文責: 田中紗貴

7月7日(土)に「KOBE エイズフェスタ 2012」が JR 神戸駅地下でおこなわれました。ポーポキ・ピース・プロジェクトとして今回が初めての参加でした。このイベントは、「だれでも無料で参加することができ、パネル展示等で普段はあまり目にする事のないエイズに関する最新の情報や知識を知ることができます。神戸市保健所が無料で行なっている HIV 検査についての案内もあります。また、イベントのメインとなるステージでは、エイズに関するクイズを実施すると同時に、様々なグループによる歌やダンスといった、来場者の方々が楽しんで盛り上げられる催しも用意されています。」(<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/aids/aidsfesta2012.htm> より;アクセス 2012.7.20)

今回は「ポーポキ友情物語」の展示だけではなく、HIV/エイズの問題を参加者により身近に感じてもらえるように工夫した。子ども達にも理解しやすいように HIV/エイズに関するクイズに答えながら進んでいくすごろくと、ポーポキや猫たちの絵をもとにしたパズルを考えました。また、七夕にちなんだポー短冊(ポーポキの形をした短冊)も手作りでき、みんなに願い事を書いてもらえるようにしました。当日は幅広い年齢層の方が楽しみながら参加してくださいました。ステージでは 15 分の時間を使い、FIV(ネコ免疫不全ウイルス)にかかった猫とその親たち、クラスメートが登場人物となり、ポーポキがナレーター役となって HIV/エイズの偏見を訴える劇をしました。私にとって、別のブースやステージの出演者の方々との交流もあり、HIV/エイズという共通の問題意識から、様々なお話が出来たことが楽しかったです。

最後に私事になりますが、来月から 1 年間インドに留学に行ってきます！今回の活動が最後になりましたが、インドで自分色の「平和」を見つけられたらと思います。またインドからもご報告出来れば幸いです **



(ポーポキのブース)



(力作のポー短冊！)



ポーポキが旅に出る！

「ポーポキ！もう夏だね～～

今年もチェコにいるお友達に逢いに行きましょう～」



去年に引き続き、今年の 8 月もポーポキと私はチェコへの旅に出かけま～す。ポーポキ友情物語の活動を通じて東北への思い、考え、フィーリングを共有したり、新しいお友達をつくらしたいですね。さらに今年はみんなに素敵なプレゼントも用意しています。12 月に新しく出来た「ポーポキ友情物語」の絵本。みんな喜んでくれるかな～楽しみです＊
では、行ってきます(^-^)/

スザンカとポーポキ



ポーポキ友情物語 in ウガンダ

古岡 繭



この夏、私はアフリカのウガンダ共和国で、研究も兼ねて約 4 週間インターンすることになりました！そこで、せっかく行くのだからポーポキメンバーとして、ポーポキ友情物語プロジェクトを行いたいと思います！ウガンダでの試みは、ポーポキ史上初ですね！

ウガンダは、長年の紛争を経験した国。たくさんの子どもたちが誘拐され、兵士として戦闘に参加させられました。そこで実際に紛争を経験した人達と一緒に、平和や友情について絵やことばで表現してもらったり、一緒に考えたいと思います。

今はポーポキだけがいる真っ白な布が、今後どのようなものになるのか楽しみです！

帰国後の報告を楽しみに待っていてくださいね☆それでは、行ってきます！！



ポーポキの被災地支援インタビュー その11

森 恭子

今回は、私は(以下、おコメ)は宮城県にお住まいで草木染をされているあやさんに、震災の話や草木染の話を伺いました。あやさんとは昨年11月に初めてお会いしました。YMCA主催の「放射性物質による環境汚染の学び」のプログラムで、「現地(当事者)の声を聴く」という機会があり、それに大勢の被災地の方々が参加してくださいました。その際の出逢いです。以後、あやさん自身が子供達のためのキャンプなどの活動に参加し、ご自身の作品の展示会などで、何度か会うことができました。初めて「現地の声」を聴いたということもあって、とても私にとっては震災以降の自分自身にとって、大事な出会いとなっています。今回は、関西で作品展を4月末にされたときの、嬉しい再会のときのお話です。

おコメ: あやさん、こんにちは。ステキな作品がいっぱいですね！

草木染のおもしろいところは、どういうところですか？

あやさん: 私は自然に生えている植物で染めるので、山に入って同じものを選んでいろいろな要素の違い(時期や場所など)で違う色を出して見せてくれる所ですね

おコメ: 「みかつきねこ」の由来は??!!

あやさん: 三日月というか、お月さまが好きなのと、ネコが好きだから～。

おコメ: 震災のときは、まさに、草木染を本職にと、仕事をやめた次の日だったんですよね？当日は、どこで何をされていたのですか？

あやさん: そう、ちょうど仕事をやめた次の日です。地震のときは、私は家の近くの木に必死でしがみついていたの。目の前の家が、家じゃない動き方で横に左右に揺られているのを見ました。本当にこわかった。いまでもあの光景は信じられないです。

震災があって、原発の事故があって、放射能汚染の問題が出てきて。私たちが無知だったために大切な自然がどんどん放射能に汚染されていくということが、本当にとても悲しい。自分で考えて何かしていきたいなあと思いますね。

おコメ: 震災にあったときのタイミングも、驚くことなのですが、放射能の問題が起こり、「自然」というものを考えざるをえなくなってきて、そこで選んでいたものが草木染めであったというのは、なにとはいえない不思議な巡り合わせを感じますね。

あやさん: 草木染めはもう何年か前からやっていて、本気でやろうと仕事を辞めた矢先でしたからね。これは、震災以降、友人や妹家族と山形に避難していた時に見つけたふきのとうで染めたものなの。まだ立ち上がれないのにどうにかしなくちゃ何かしなくちゃと、もがいていた時のものなの。

おコメ: え！すごい。ふきのとうって、こんな色なんですね。ふきのとうが力を貸してくれたのかもしれないですね。

同じ植物でも、布や何を加えるかによって色の出方が変わってくるのですね！！おもし

ろいし、なんだかスゴイ。サクラは、表はきれいなピンクだけど、案外おとなしい色なんですね。
一番以外な色が出てきた植物はなんですか？

あやさん: 紫の藤の花で、緑色に染められたことかなあ。とっても、嬉しかった。

いろいろ染めるたび嬉しくなっています。今は煎汁を放射能測定室で測ってもらってから染めて
いるんですよ～。

3.11 はわたしたちに考えるきっかけを与えてくれました。いろいろな方法や行動で、自分の思いを
表現したり、様々な「声」を聴こうとすることで、状況と向き合おうとしている人がたくさんいると思っ
ます。草木染めを通じて、植物の「声」を聴き、つながってみるのはとてもおもしろくて、神秘的です。
草木染の色はとってもやさしくて、やわらかい色です。外には出ない内の色。なんだか秘密のお話
をしているようですよ！あやさんや草木染との出逢いは、私に植物との出逢いも与えてくれました。
ぜひ、皆様もその不思議に触れてみてください。



(上)フキノトウの色
(右)フキノトウ



三日月ねこ



藤の花の色



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 50

今月のポガのテーマは腹筋！強くなる、そして癒されるといいですね。



1. いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. さて、仰向けになって、足としっぽをまっすぐ上へ伸ばしましょう！
3. 次に、足もしっぽも少し下げて、下半身を左へひねって、空中で 30 秒ほど止めましょう！
4. では、今度は右の方へ！
5. できた！できたポーズをどうぞ！

お疲れ様でした。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低 3 分間練習しましょうね。

一緒にいかが？

次回のポー会 7. 31 (火) 神戸 YMCA 301 号室 19:00~20:50

8.5 ポーポキ at 東神戸教会 10:45~

8.6 ヒロシマの日集会 08:00-09:00 東遊園地 (場所に変更あり。参加したい方は確認をお願いします)。

8.6-7「第 9 回多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー」定員: 120 名。参加対象: 国際理解教育・開発教育に興味のある教員または学生。会場: JICA 関西 神戸市中央区) 主催: JICA 関西、他

9.13-14 ポーポキ in 大槌町???

9.15 ポーポキ and 虹色クレヨン in 石巻(予定; 延期する可能性あり!)

10.13-14 ポーポキ in 陸前高田???

10.19~ ポーポキ at Pittsburgh Children's Museum (予定)

11.10 「平和と健康」 兵庫医療大学



ポーポキ通信のバックナンバー: <http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- R. Alexander. "Remembering Hiroshima: Bio-Politics, Popoki and Sensual Expressions of War." *International Feminist Journal of Politics*. Vol.14:2:202-222, June 2012
- 「ポーポキと一緒に作り出す平和の根底に 9 条がある」NO : 66 2012 年 5 月 12 日 [子どもと守る9条の会]
- 「布に希望 60 メートル」阿久沢悦子 『朝日新聞』 2012.1.21 (兵庫・29 面)
- 「平和祈る声まとめ本に」 斎藤雅志 『神戸新聞』 2012.1.19 (伝える 1・17 3・11、22 面)
- K. Wada. "Conversations with Ronni Alexander: The Popoki Peace Project; Popoki, What Color is Peae? Popoki, What Color is Friendship?" *International Feminist Journal of Politics* Vol.13, No.2, 2011, 257-263
- S. McLaren. "The Art of Healing"(Popoki Friendship Story Project) *Kansai Scene*. Issue 133, June 2011, p.10. kansaiscene.com
- R. Alexander. (2010) "The Popoki Peace Project: Creating New Spaces for Peace in Demenchonok, E., ed. *Philosophy after Hiroshima*. Cambridge Scholars Publishing, pp.399-418
- 「省窓」『神戸青年』 No.606 2011.1.2 p.1
- No.1 『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑮(パレスチナについて)『神戸青年』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 'Heart Lines' 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- "Human Rights, Popoki and Bare Life." *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」 奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」 朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて～人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介: 『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」 KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」 KOBE YMCA NEWS「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介していただきました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組 CH の 6CH をクリック。
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面
- 中国新聞「核廃絶への視点」 2008. 7. 27 (核抑止論について・・・。3時間!?!にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに・・・。





私にとってのポーポキ

2011年3月11日の子どもたちを追悼する

アレキシ・クリストス・キリアン

『ポーポキ友情物語』は、私の友人、ロニー・アレキサンダーが 2012 年、津波や福島第一原発事故の一年後に描いた本です。その友情物語は、日本で多くの人々にとてつもなく大きな被害を与えた震災や原発事故についての旅の記録です。

ポーポキとガレキの中にいる人々と一緒に歩きながら、ぼくは手を空へ伸ばし、突進してくる水に触れたすべての子ども、お年寄り、大人たちへ、ぼくのすべての力を送ります。水にのまれたときの奮闘や恐怖感を想像し、彼らを想います。今後も、彼らを想い、そして彼らの話を伝え続けることにします。私のひいおばあちゃんが昔言ってくれたように、「亡くなった子どもや人は、生きている人が忘れて、話をしなくなったりしない限り、死にません。」だから、子どもたち、おばあちゃんやおじいちゃん、お母ちゃんやお父ちゃん、今日も泣き、そしてあなたの話を伝え続けます。ポーポキの友情物語は、恐怖、希望、喜び、そしてあなた方の人生を語る叫びです。

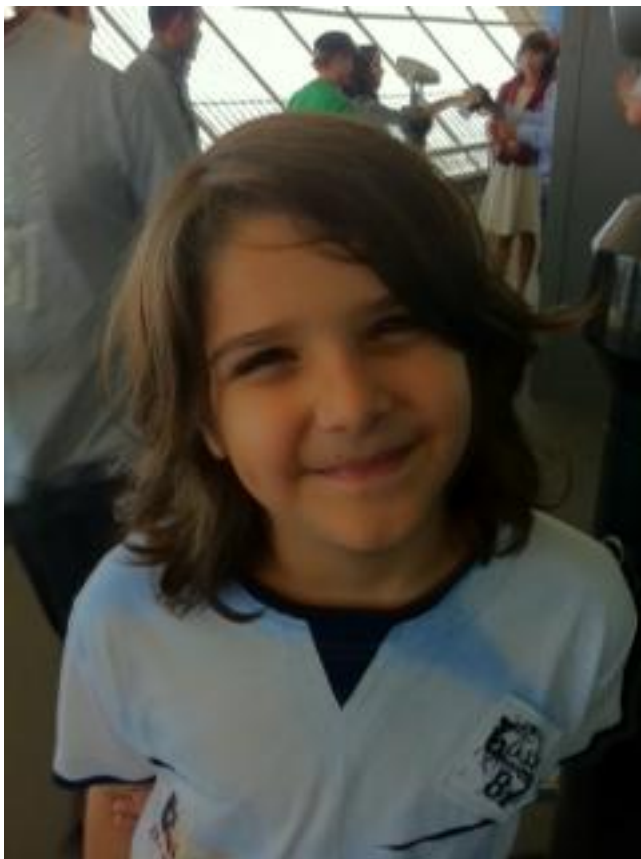
よろこびや平和のことば
ポーポキに再び気付かせられる
目を開き
心も開き
世界を想像する



日本の兄弟、姉妹、土地、動物たちや花たち
あの日の水やガレキに
あっという間に連れ去られた

手に小石をにぎる女の子が
浜辺を歩く。
希望のことばがいっぱい載っているポーポキの布
あなたもここに、私たちのそばにいる
私たちのことばや物語は、あなたを世界の隅々まではこぶ
今日も、明日も

『ポーポキ友情物語』を読んで、よろこびを抱くのを助けられました。私は連れ去られた人々も思い出すと同時に、震災を生き残りながらも震災や原発事故のために苦しんでいる人たちへの思いを発せられることができた人々のことも想いいたします。ポーポキの友情物語は、世界各地（チェコとか神戸）の子どもと、登米市、岩手県、仙台市をつなぎました。ポーポキ、生きている私たちがどのようにつながっているかを見せてくれたこと、そして平和のために私たちの世界をどのように変えなければならないかに気づかせてくれて、ありがとう。



アレキシ・クリストス・キリアン



ポーポキ



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。また、2011年に起こった東日本大震災をきっかけに活動をしており、『ポーポキ友情物語 東日本大震災で生まれた私たちの平和の旅』という本を2012年1月に発行します。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動が続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさいたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の蘭をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)



<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一円 1500 円 何円でも結構です。



<http://popoki.cruisejapan.com>
[ronniandpopoki \(at\) gmail \(dot\) com](mailto:ronniandpopoki(at)gmail(dot)com)